

**令和7年度 アンケート結果及び自己評価結果**  
**(ドットジュニア 花見川教室 (児童発達支援・放課後等デイサービス))**

子ども家庭庁が定める「放課後等デイサービスガイドライン」「児童発達支援ガイドライン」に基づいて、定期的に自己評価を実施しています。  
 自己評価結果、また保護者様からいただいたご意見ご要望をもとに、業務サービスの改善をしていくことを目的としています。

	評価項目	利用保護者様からのご意見、ご感想 <アンケート調査：R7/11/17～R7/12/5>	事業所の取り組み状況、改善の方針等 <職員アンケート及び検討：R7/11/17～ R7/11/25>
環境 体制 整備	訓練室等の適切なスペースの確保	個別の支援時間がどのぐらい行われているのかを教えてください。 ひとりひとりに寄り添って対応していただいているのが伝わります。	ご見学時やモニタリングなどの面談の際にどのような支援をしているのか、どのぐらいの時間で行われているのかなど具体的にお話をさせていただきたいと考えております。
	職員の配置状況		
	事業所内の安全対策		
	環境設備の衛生管理		
	障害特性への配慮		
業務 改善	業務改善を進めるためのPDCAサイクル	教室での様子をもう少し記録以外に写真でもお知らせいただきたいです。 HUGが便利と感じます	できる限り、HUGでの写真掲載やLineでの動画などをお送りし、安心してお任せいただけるように努めてまいります。
	職員の資質の向上、研修の機会の確保		
	運営支援システムHUGの運用		
適切 な 支 援 の 提 供	適切なアセスメントの実施	細かく連絡していただき子供達それぞれの個性を理解してくださっていると感じています。 成長しているところなど知りたいので年2回くらいでいいので面談をしてほしいです。	引き続き、お子様一人一人の個性に合わせた支援を心がけていきます。 年2回は必ず面談を行ってまいります。またその他にも面談のご希望がございましたらお気軽にお申しつけください。
	ニーズや課題の客観的な分析、個別支援計画の作成		
	適切な活動プログラムの立案		
	支援開始前の支援内容や役割分担の確認		
	支援終了後の振り返り		
	適切なモニタリングの実施		
	各種記録の正しい作成、保管		
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	サービス担当者会議の実施	学校の下校時間を事前にお知らせしていますが、早く終わることもあるので早めに到着していただいていると安心します。 悩み事を伝えると、いつも丁寧に対応してくださっています。 学校にも訪問していただいているので学校の様子も知ることができ、また学校で落ち着いて授業に参加できるよう支援に取り入れてもらっています。	下校時間5分～10分前には到着するような時間調整を継続してまいります。 万が一、当日早く下校になるようでしたら管理者のlineにてお知らせください。できる限り対応いたします。 ご相談やご不安なこと等ございましたらいつでもお待ちしております。 ご要望がございましたら学校さんへの訪問もさせていただき、担任の先生と連携をとりながら支援してまいりますのでいつでも、お申し付けください。
	学校や保育園等との情報共有、連絡調整		
	子どもの発達状況や課題の共通理解		
	相談に対する必要な助言と支援		
	学校卒業時に他の障害福祉サービス移行等のサポート		
	事業所外の専門機関等との連携		
	ペアレントトレーニング等の支援		

保護者への説明責任等	契約時の丁寧な説明（支援の内容、利用者負担額等）	LINEやHUGで丁寧に返答して頂いています。いつも帰りの時に様子を聞けるので楽しみです。教室での様子を見せてもらえる機会があるとうれしいです。保護者同士が交流できる機会があると思います。	来年度には、実際にお子さんたちがどのように過ごされているか教室に起こしただく機会を設けたいと考えております。父母会の開催も検討してまいります。
	苦情トラブル対応の体制整備、発生した場合の迅速かつ適切な対応		
	会報の発行等の事業所の情報発信		
	個人情報の適切な取り扱い		
	子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮		
	保護者同士やきょうだい同士で交流する機会の提供		
非常時等の対応	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定	定期的な避難訓練を実施していただいているようです。実際どのような訓練をされているかもしれると安心します。	職員含め、緊急時の訓練は継続してまいります。またHUGなどで訓練の様子の写真を掲載するなどし、訓練の様子がわかるように努めてまいります。
	緊急時対応の保護者への周知		
	定期的な避難訓練等の実施		
	BCPと安全計画の策定と研修等の実施		
	虐待防止、身体拘束についての職員研修の実施		
	ヒヤリハット事例の事業所内共有		
満足度	子どもが安心感を持って通所しているか	いつもたくさんのイベントをかんがえていただき、ありがとうございます。本人自ら行きたがるので楽しいんだと嬉しいです。お友だちの名前がたくさんできるようになりました。	これからも子どもたちと一緒にイベントなど外出内容を考え、たくさんの経験をしてもらえるように強めてまいります。できる限り日々の支援の様子や子どもたちの様子をHUGやLineにて写真動画をお送りできるように検討してまいります。
	子どもが通所を楽しみにしているか	学校や年齢問わず関われる機会が増えて、お友達とのやりとりが少しずつ出来るようになりました。様々なプログラムを通じての体験が沢山出来き、楽しんでほしいです。言葉もたくさん出るようになってきました！言葉での会話ができるようになり、会話が楽しいです。特定曜日が通えて良かった。	
	現状抱える不安や悩み	利用日ではない日は、帰ってきてからも外に行きたそうにしているので楽しみにしているようです。写真などでもう少し支援内容や子どもの様子がわかるとうれしいです。	
	通所を開始して良かったこと	土曜日利用が出来るようになり、本人も楽しみが増えて、より楽しく通所する事が出来ているようです。送迎の連絡が電話対応のみでなく、LINEHUGでも対応してもらえるので助かります。	
	今後期待したいこと		